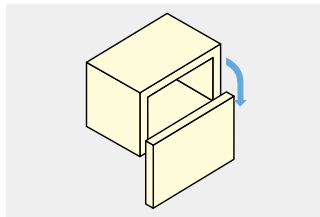


本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。

ラフ甲 スイングリフトダウン SLD型 PAT



SLUN-N型(左ページ)と組み合わせてご使用できます。



■特長

- オリジナルメカニズム(ラフコン)により、扉をスムーズに上下開閉できます。
- 扉は手前に下がりながら開き、開ききるとキャビネットの開口部がすべて見えます(ユニット本体取付部を除く)。
- スプリングの力により、扉は軽く閉まります。
- ダンパーの働きにより、扉は最後ゆっくりと閉まります。
- キャビネット地板上部に取り付けるため、従来のステーよりも高さ方向のデッドスペースが少なく、棚を取り付ける際も邪魔になりません。

■注意

- 開閉は手動で行います。
- しっかりした剛性のあるキャビネットに取り付けてください。剛性の低いキャビネットは扉の動きを低下させることがあります。
- キャビネットおよび扉は、指定寸法、直角度に注意して製作してください。
- 取り付けは、指定寸法、直角度に注意して正しく行ってください。
- キャビネット外幅、扉幅、扉高さおよび扉質量に制限があります。必ず下記表の仕様をお守りください。
- 1セットにつき、別売の連動バーが必要です。横方向の強度を確保したい場合には2本取り付けてください。
- ガラス扉に取り付ける場合、ガラス枠の幅を45mm以上とってください。
- 扉幅方向の中央に必ずハンドル(別売)を取り付けてください。扉を開きやすくするために扉座金の上端より下側(下図※2参照)に取り付けてください。
- 元に戻ろうとする力が働くため、製品単体で操作を行わないでください。

■付属品

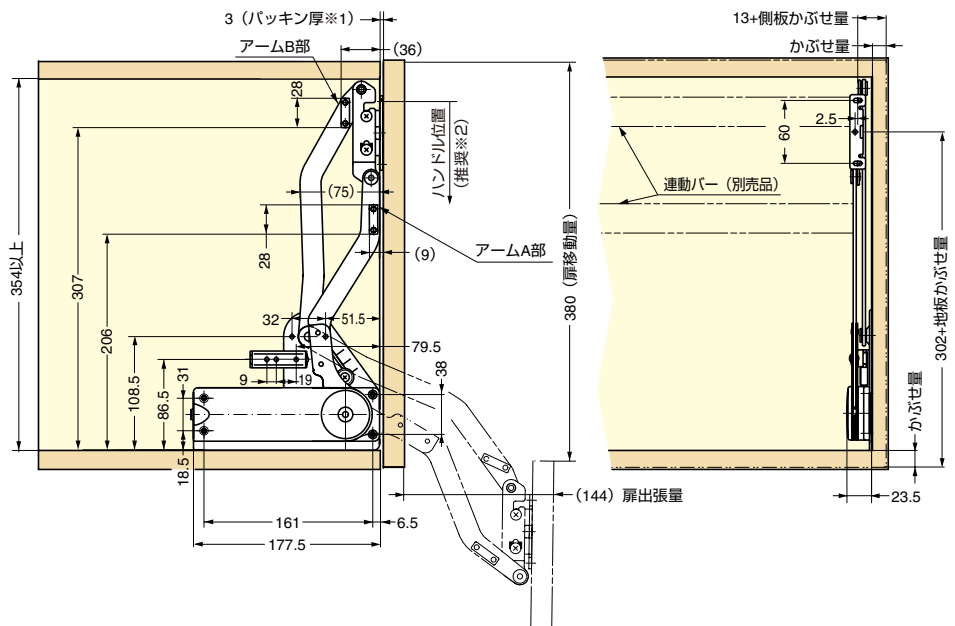
- 十字穴付バインドタッピンねじ3.5×15 (本体取付用)
- 十字穴付皿タッピンねじ3.5×20 (ダンパー取付用)
- 十字穴付トラスタッピンねじ4.5×12 (連動バー取付用)

■別売品

連動バー SLUB型(下記掲載)

■取付寸法図

- ※1: パッキンを扉に取り付けたときの寸法です。パッキンを使用しない場合は、取付位置を3mm背板側にずらすしてください。
- ※2: ハンドルは、右図の扉座金の上端より下側に取り付けてください。
- ※3: 扉高さが380mm以上の場合、扉全開時には扉上部がキャビネット地板面にかぶります。



■本体(左右各1本/1セット)

注文コード	品番	主材料	仕上/色	扉幅	扉高さ	扉質量	1箱
180-020-848	SLD-3	ABS樹脂/鋼	クロムめっき/グレー	600~900	360~400	3~4kg	5セット
180-020-849	SLD-4	ABS樹脂/鋼	クロムめっき/グレー	600~900	360~400	4~5kg	5セット
180-020-850	SLD-5	ABS樹脂/鋼	クロムめっき/グレー	600~900	360~400	5~6kg	5セット

■別売品 連動バー

注文コード	品番	取付箇所	キャビネット外幅	
			600用 連動バーの長さ	900用 連動バーの長さ
G 180-120-287	SLUB-535	アームA部	535	-
G 180-104-088	SLUB-551	アームB部※	551	-
G 180-120-288	SLUB-835	アームA部	-	835
G 180-100-131	SLUB-851	アームB部※	-	851

※扉中央部分がガラスなどの場合で、連動バーを自立させたくない場合は、アームB部に取り付けてください。

- 連動バーはキャビネット外幅600mmと900mm用の2種類です。
- 左表の寸法は、キャビネットの側板厚が15mmの場合の弊社標準在庫品です。側板厚が15mmを超える場合は、下記の計算式に従って連動バーを切断加工してください。

アームAの場合 連動バーの長さ=キャビネット外幅-(側板厚×2)-35
アームBの場合 連動バーの長さ=キャビネット外幅-(側板厚×2)-19

【環境対応マークの見方】

G このマークの製品はRoHS指令に対応しています。



ホームページアドレス <http://www.sugatsune.co.jp/>
No.200-2カタログ